



記者発表資料

令和元年 9 月 19 日 (木)

問い合わせ先：大宮駅東口まちづくり事務所

所長：西岡

担当：小林、岡村

電話：048-646-3291

報道機関 各位



旧大宮図書館施設活用事業

サウンディング型市場調査を実施します！

大宮駅周辺地域では「大宮駅周辺地域戦略ビジョン」に基づき「公共施設再編による連鎖型まちづくり」を推進しております。

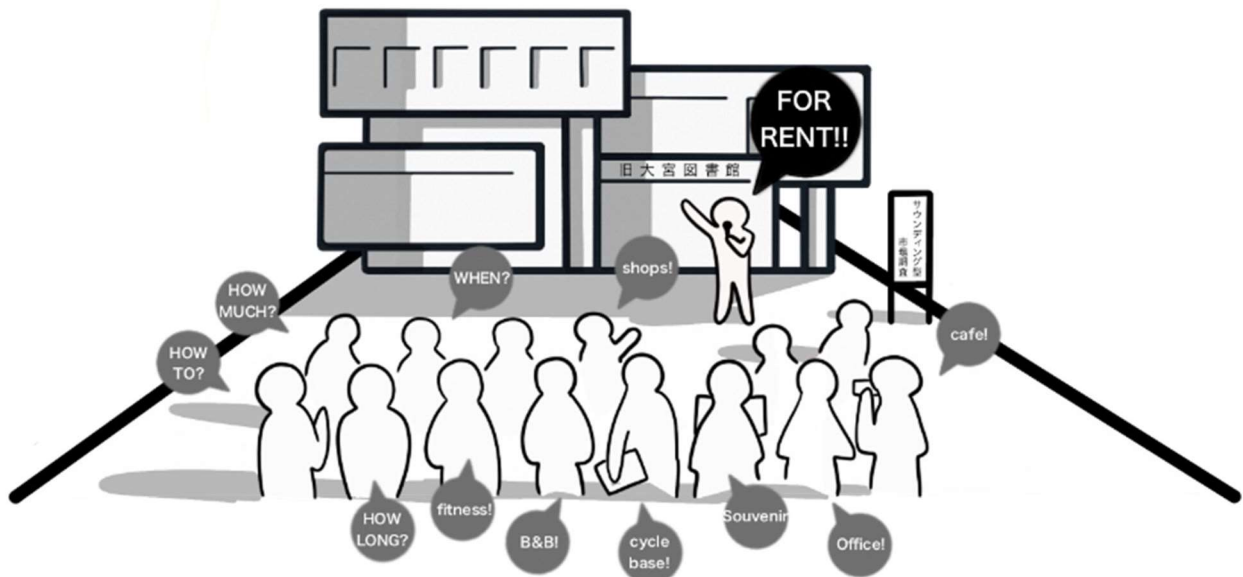
その一環として、武蔵一宮氷川神社の二の鳥居のすぐ横で、このエリアの知の拠点としての役割を担ってきた大宮図書館は、新たにオープンした大宮区役所に移転しました。

旧大宮図書館の建物は、建築から約50年が経過し老朽化している状況ですが、氷川参道の緑豊かなけやき並木に包まれた大宮を代表する象徴的な環境に立地しているとともに、参道側に大きく開口した魅力的な外観であることや、個性的で多様性のある室を備えた魅力的な建築物です。

そのため、図書館としての役割を終えたからといって単に施設を解体したり処分したりするのではなく、民間事業者に施設を再利用していただくことで、新たな魅力と価値を創出するとともに、地域の活性化につなげていくことができると考えております。

こうした考えから、今後は旧大宮図書館の施設再利用に向けて、広く皆様からのアイデアを募集するため、サウンディング型市場調査を実施いたします。

旧大宮図書館の再利用の可能性や、実現性のあるアイデアを募ることを目的として、行政ではなく、市民の皆様や民間事業者の柔軟なアイデアをご提案いただき、今後の施設活用の内容に反映していきたいと考えております。





旧大宮図書館施設活用事業の概要とサウンディング型市場調査の実施について

- **事業の目的** 旧大宮図書館の施設を魅力的に再利用していただける事業者を公募し、施設を再利用することによって新たな魅力と賑わいの創出を図ります。
- **事業の実施方針**
 - 1) **貸付方法**
公募による公有財産の貸付（定期借家契約を想定）
 - 2) **貸付期間**
市立博物館のあり方が整理されるまでの一定期間
（さいたま市財産規則に基づき当面は5年とし、必要に応じて更新）
 - 3) **事業者の選定方式**
サウンディング型市場調査を行った後、公募型プロポーザルを実施
 - 4) **施設の用途**
民間事業者による提案のに基づき設定

- **サウンディング型市場調査について**

実施期間	令和元年9月19日（木）～10月31日（木）
詳細	「旧大宮図書館施設活用事業サウンディング要項」参照 （さいたま市ホームページからダウンロードできます。）

- **今後の予定**

事業者公募受付	令和2年2月～3月
優先交渉権者決定	令和2年5月
事業開始	令和2年6月以降

- **関連イベント**

市民向けパブリックミーティング（事前申込制_定員100名）

テーマ：氷川神社周辺エリアの静かなる魅力と旧大宮図書館の新たな可能性についてトークセッションとともに専門家と議論します。

日時：令和元年9月29日（日）13：00～15：00

場所：大宮区役所1階 氷川の杜ひろば

内容：ゲストレクチャー/パネルディスカッション/オープンセッション

事業者向け現地説明会（事前申込不要）

テーマ：旧大宮図書館施設活用事業への参画を検討するための事業者向け説明会を開催します。

日時：令和元年10月2日（水）15：00～17：00

場所：大宮区役所（概要説明）/旧大宮図書館（現地説明）

内容：事業概要説明/サウンディング要項説明/施設見学

旧大宮図書館の
施設活用イメージ

BEFORE



AFTER



大宮駅東口公共施設再編
パブリックミーティング#05

氷川神社周辺エリアプロジェクトチームオープン会議
[大宮図書館引越し完了特別企画]

氷川神社周辺エリアの静かなる魅力と

旧大宮図書館の新たな可能性に迫る



1

第一部

[ゲストレクチャー]

日常をつくる ローカル経済拠点

小泉寛明

神戸R不動産ディレクター/有限会社Lusie代表
一般社団法人KOBE FARMERS MARKET
代表理事

2

第二部

[パネルディスカッション]

[パネリスト]

小泉寛明 | 前掲

東角井真臣 | 武蔵一宮氷川神社
権宮司

宮本恭嗣 | さいたま市 都市戦略本部
行財政改革推進部
PPPコーディネーター

[モデレーター]

藤村龍至 | UDCO 副センター長
東京藝術大学准教授

3

第三部

[オープンセッション/アンケート]

ご参加いただいた皆様との
意見交換を行います。

スマートフォン/タブレットを活用した
アンケートシステムを利用しますので、
スマートフォン/タブレット端末を
お持ちの方は是非ご持参ください。

会場

2019年9月29日 [日]

13:00—15:00

大宮区役所1階 氷川の杜ひろば

[10:00-12:00 | オープンライブラリー]
旧大宮図書館の内覧ができます

●参加無料

●事前申込制 [先着順/申込締切: 9月25日 [木]]

●定員100名

*当日参加も可能ですが申込状況によってお席が確保できない場合がございます

主催 大宮駅東口まちづくり事務所/アーバンデザインセンター大宮 [UDCO] | 協力 (株) オープン・エー [公共R不動産]

アーバンデザインセンター大宮は、大宮駅周辺地域のデザインコーディネーターとして、さいたま市と協働でまちづくりに取り組んでいます

問い合わせ先 さいたま市都市局 都心整備部 大宮駅東口まちづくり事務所 | Tel: 048-646-3289
Fax: 048-646-3292 | E-mail: omiya-higashi-machidukuri@city.saitama.lg.jp

#05

UDCO

URBAN
DESIGN
CENTER
OMIYA

大宮駅東口公共施設再編
パブリックミーティング#05氷川神社周辺エリアプロジェクトチームオープン会議
[大宮図書館引越し完了特別企画]

氷川神社周辺エリアの静かなる魅力と旧大宮図書館の新たな可能性に迫る

さいたま市では、大宮駅周辺のまちづくりの将来像「大宮駅周辺地域戦略ビジョン」に基づき、「公共施設再編による連鎖型まちづくり」に取り組んでいます。その一環として、武蔵一宮氷川神社の二の鳥居のすぐ横で、このエリアの知の拠点地としての役割を担ってきた大宮図書館が、新たにオープンした大宮区役所新庁舎内に移転しました。氷川神社周辺エリアにおける旧大宮図書館の今後のあり方について、市民や民間事業者、行政が一体となって将来像を考えるトークイベントを開催します。

今回は、神戸三宮にて農業・飲食・アウトドア・デザインなどローカル事業者が集まる複合施設の運営や、ファーマーズマーケットの企画運営をしながら、エリア価値を高める事業を展開されている小泉寛明さんから、神戸での取り組みをご紹介いただき、まちに新たな日常を生み出す拠点としての旧大宮図書館の可能性に迫ります。

ぜひ、皆さまのご参加をお待ちしております。

お申込み方法 | 申込先=さいたま市都市局 都心整備部 大宮駅東口まちづくり事務所

- FAXまたはEメールにてお送りください。
- FAXの場合は、この用紙に必要事項をご記入の上、お送りください。
- Eメールの場合は、下記項目をすべてご記入の上、お送りください。

FAX: 048-646-3292

E-mail: omiya-higashi-machidukuri@city.saitama.lg.jp

FAX用申込書

氏名(ふりがな)

所属(団体名)

住所(所在地)

電話、FAX、E-mail

性別、年代

申込期限=令和元年9月25日[水]17時まで

主催 大宮駅東口まちづくり事務所/アーバンデザインセンター大宮[UDCO] | 協力 (株)オープン・エー[公共R不動産]

問い合わせ先 さいたま市都市局 都心整備部 大宮駅東口まちづくり事務所

Tel: 048-646-3289 | Fax: 048-646-3292 | E-mail: omiya-higashi-machidukuri@city.saitama.lg.jp

小泉寛明

神戸R不動産ディレクター/
有限会社Lusie代表/
一般社団法人KOBE

FARMERS MARKET 代表理事

1973年兵庫県生まれ。関西学院大学経済学部卒。カリフォルニア大学アーバイン校ソーシャルエコロジー学部都市計画修士号。2011年より神戸R不動産、2015年よりEAT LOCAL KOBE FARMERS MARKETを企画運営。2018年よりローカル経済の拠点として複合施設「KITANOMAD」を運営。編著に「ローカルエコノミーのつくり方」。

東角井真臣

武蔵一宮
氷川神社権宮司

昭和53年埼玉県さいたま市大宮区に武蔵一宮氷川神社社家の長男として生まれる。國學院大學神道学専攻科卒業後、明治神宮に奉職。平成18年、明治神宮権禰宜。平成19年氷川神社権禰宜、平成23年氷川神社権宮司。現在、他に神社本庁参与、埼玉県神社庁理事、神道青年全国協議会副会長、埼玉県神道青年会監事、さいたま観光国際協会理事を務める。

宮本恭嗣

さいたま市 都市戦略本部
行財政改革推進部
PPPコーディネーター

再開発コンサルティング会社職中に東洋大学大学院公民連携専攻修了を経て、株式会社ENdesignを設立。各地で公民連携の仕組みづくりやリノベーションまちづくりに取り組む。会社経営の傍ら2018年4月より現職。公民連携事業の企画立案や庁内の啓発に取り組む。

藤村龍至

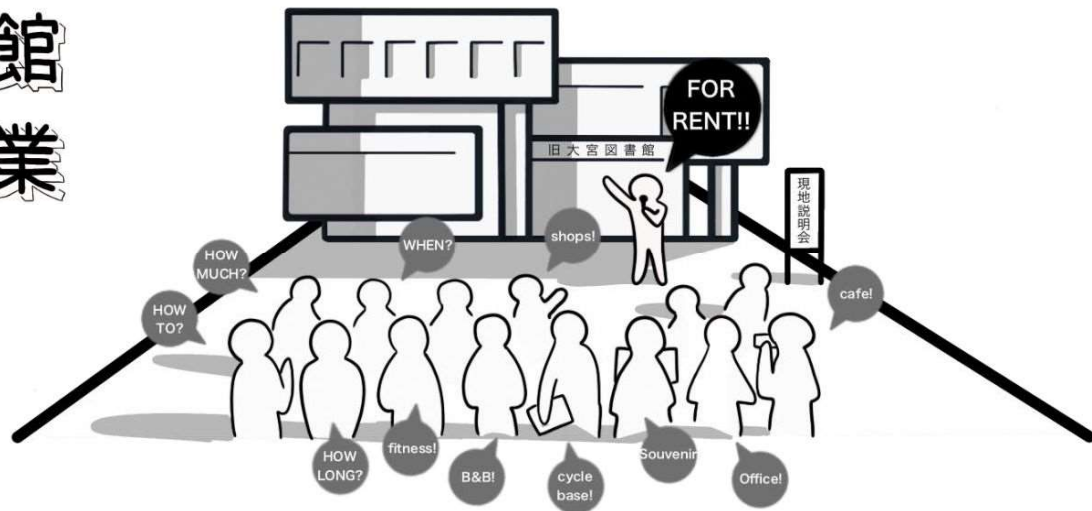
UDCO 副センター長
東京藝術大学准教授

建築家・東京藝術大学准教授・アーバンデザインセンター大宮(UDCO)副センター長・RFA主宰。東京工業大学大学院博士課程単位取得退学。東洋大学専任講師を経て現職。大学でのプロジェクトの指導をきっかけに2013年より大宮のまちづくりに関わる。2017年よりUDCO副センター長として大宮らしい公共空間の創出に取り組む。

旧大宮図書館 施設活用事業 現地説明会

OMIYA LIBRARY PROJECT BRIEFING

10/2
wed



旧大宮図書館の施設活用の興味を持っていただいております。

武蔵一宮氷川神社の二の鳥居のすぐ横で、このエリアの知の拠点としての役割を担ってきた大宮図書館は、新たにオープンした大宮区役所新庁舎内に機能移転しました。

そして、2020年3月～5月に開催予定の「さいたま国際芸術祭2020」の会場として利用された後、その役割を終えることとなります。

旧大宮図書館の建物は、建築から約50年が経過し、主に設備関係が老朽化している状況です。

一方、氷川参道の緑豊かなけやき並木に包まれた大宮を代表する象徴的な環境に立地していることや、参道側に大きく開口した魅力的な外観であることや、個性的で多様性のある室を備えた魅力的な建築物です。

そのため、図書館としての役割を終えたからといって単に施設を解体したり処分したりするのではなく、民間事業者が施設を再利用していただくことで、新たな魅力と価値を創出するとともに、地域の活性化につなげていくことができると考えております。

こうした考えから、今後は旧大宮図書館の施設を再利用する主体となっていただける方々を対象に現地説明会を開催し、「旧大宮図書館施設活用事業」についてご説明した上で、実際に施設を見学していただき皆様と意見交換したいと考えております。

皆様からいただいた御意見は、今後の施設活用の内容に反映していきたいと考えております。

ぜひ、多くの皆様からのご参加をお待ちしております。

日時 令和元年10月2日（水）15：00～17：00

内容 **第一部 事業概要説明**
会場 大宮区役所4階 401・402会議室
さいたま市大宮区吉敷町1-124-1
旧大宮図書館施設活用事業の概要とサウンディングの実施要領についてご説明します。

第二部 現地説明会
会場 旧大宮図書館 1階ロビー
さいたま市大宮区高鼻町2-1
第二部では場所を旧大宮図書館に移動し、旧大宮図書館の施設を現地でご案内いたします。
また、ご質問等にも対応できる時間を設けます。

- 連絡事項
- 本説明会は旧大宮図書館施設活用事業への参加をご検討いただいている事業者向けの内容となっております。
 - 当日参加可能です。事前に参加申込される場合は下記メールアドレスまで必要事項（事業者名/所属/役職/氏名/連絡先）をご記入の上、お申込みください。
 - 「旧大宮図書館施設活用事業サウンディング要項」は、さいたま市ホームページからダウンロードできます。
 - 来場にあたりましては公共交通機関をご利用ください。

〈会場案内図〉



問合せ さいたま市都市局都心整備部大宮駅東口まちづくり事務所
事業推進係
TEL 048-646-3291 FAX 048-646-3292
E-mail omiya-higashi-machidukuri@city.saitama.lg.jp

主催 さいたま市
協力 株式会社オープン・エー（公共R不動産）